

## 「ナノテクノロジー・材料研究開発推進プロジェクトチーム」 の取りまとめのイメージ（案）

本プロジェクトチームでは、「産業発掘戦略 技術革新」の「ナノテクノロジー・材料戦略」で実施が位置付けられた「連携プロジェクト」の具体化を行うために、現在実施中および計画中の研究開発の状況を踏まえ、その研究開発、産業化のための環境整備、人材育成等関係府省が一体的に推進するための具体的な方策を示すとともに、国際競争力のある新たな産業の発掘が促進される領域を明らかにする。検討結果は、平成16年度の資源配分の方針に反映するとともに、その効果的な実施を図るために必要なフォローアップを行う。

### ・ 検討体制および内容

#### 【プロジェクトチーム】

「連携プロジェクト」実施に関し、以下の基本的事項について検討を行う。

国際競争力のある新たな産業の発掘が促進される領域の明確化  
産業発掘戦略で示された5産業、13戦略目標をベースとし検討

これらの中から、「連携プロジェクト」として推進すべき領域、事項、優先順位を明確化

（構成メンバー）

- ・ 総合科学技術会議議員
- ・ 分野を横断的に議論可能な有識者（産業界・学界・メディア等）
- ・ 代表的な領域に関して幅広い知見を有する有識者（産業界・学界）

#### 【ワーキンググループ】

「連携プロジェクト」として推進すべき領域ごとにワーキンググループを設置し、以下の具体的事項について検討し、プロジェクトチームに報告する。

研究開発および産業化の達成目標および推進体制・方策

環境整備に関する事項

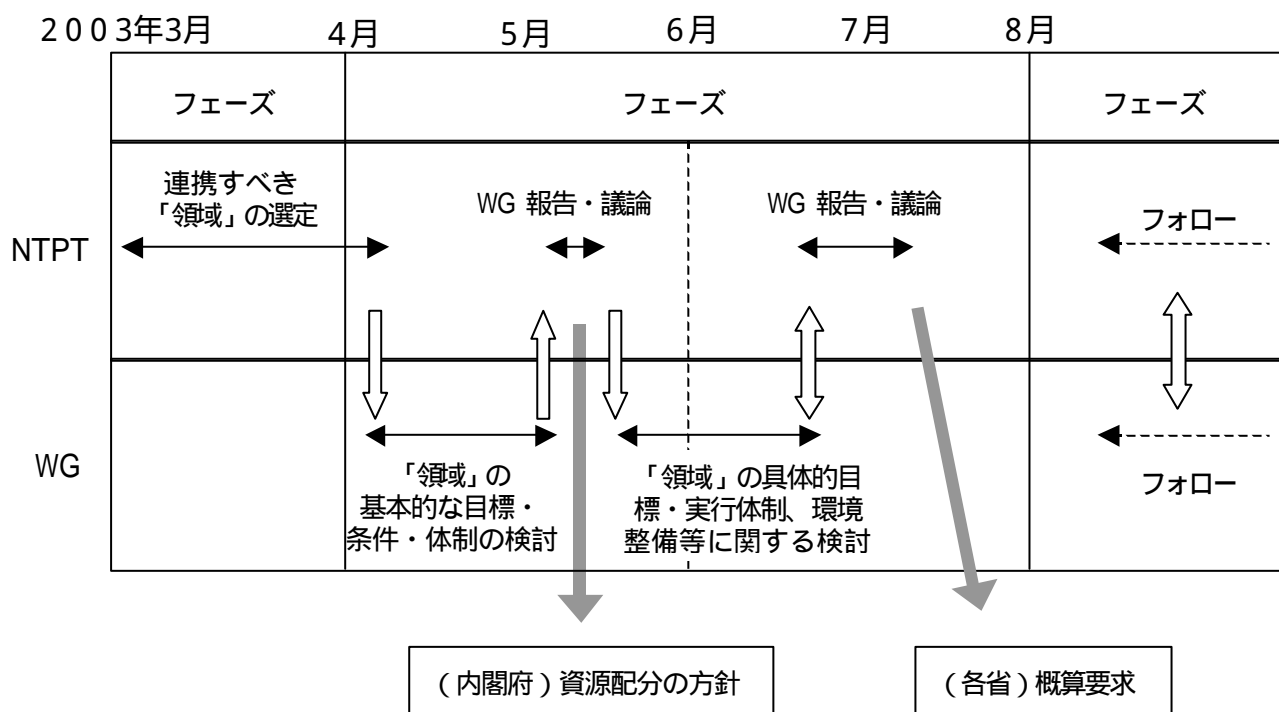
試作機能等の事業化支援策、許認可制度見直し、知的財産戦略、標準化戦略、人材育成等

（構成メンバー）

- ・ 総合科学技術会議議員
- ・ 領域の研究開発に深い知見を有する有識者（学界）
- ・ 領域の産業化に関して経験を有する有識者（産業界）
- ・ 領域の研究開発および産業化を推進する関係府省

## ・ 検討フェーズと各フェーズの取りまとめのイメージ

- 【フェーズ】 省庁連携で推進すべき「領域」の明確化  
 プロジェクトチームにより「産業発掘戦略」の5産業、13戦略目標をベースとして検討し、省庁連携で推進すべき「領域」を抽出する。検討結果は資源配分の方針に反映。
- 【フェーズ】 「領域」ごとの課題抽出および目標設定  
 フェーズにおいて抽出された「領域」ごとにワーキンググループを結成し、研究開発の目標・体制、産業化における問題点等を明確化する。ワーキンググループの検討結果はプロジェクトチームによりオーソライズする。また、各省は検討結果を概算要求に反映するよう検討する。
- 【フェーズ】 フォローアップ  
 プロジェクトチームによりフェーズで決定した各「領域」の目標に対する関係府省の取り組み、研究開発および周辺環境整備の進捗状況を各ワーキンググループでフォローしプロジェクトチームに報告する。



## ・各会合における議題

- 第1回会合 プロジェクトチームの運営に関して  
産業発掘戦略に関して 【内閣府報告と議論】
- 第2回会合 省庁を越えた体制で研究開発および産業化推進すべき領域・案件に関して  
【各省報告と議論】
- 第3回会合 連携を進めるべき「領域」に関して 【専門委員および内閣府報告と議論】
- 第4回会合 連携を進めるべき「領域」の策定（中間報告）
- 第5回会合 連携を進めるべき「領域」の基本的な目標および研究開発・産業化推進の  
条件・体制に関して 【ワーキンググループ報告と議論】
- 第6回会合 連携を進めるべき「領域」の具体的な目標および研究開発・産業化推進の  
条件・体制に関して 【ワーキンググループ報告と議論】
- 第7回会合 連携を進めるべき「領域」に関する報告策定（とりまとめ）